

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目(数学) 助教 島田 佑一

取組状況	
教育	<p>1. (1) 授業資料・問題データなどの電子配布やスライドの活用などICT活用(全担当科目)</p> <ul style="list-style-type: none">・学生が板書を取る時間や演習用の統計データを打ち込む時間を省略し、授業内容の解説に集中できるように配慮することで受講学生の理解を深めることができた。・スライドpdfや資料・問題のデータを配布することで、学生がより柔軟に自主自習を行えるように工夫した。問題演習・課題についても、考え方や途中式、解答のポイントなどを記入した解答例のpdfデータを毎回作成し、一人ひとりの学習を深めることができた。 <p>(2) 担当科目(2年「微分積分」、3年「解析学基礎」、5年選択「数学特論Ⅲ」)においてそれぞれ授業内容に関するプリントを作成</p> <ul style="list-style-type: none">・受講学生が板書の筆記に捉われることなく、要点を整理しながら授業を聴講し、理解を深めるために有効であった。 <p>2. 3100クラス担任業務</p> <p>学生の様子を注視しながらコミュニケーションをとり、学生一人ひとりの学校での生活をサポートした。</p>
研究	特になし
社会貢献	特になし